



Japan Food Selection

ジャパン・フード・セレクション

審査レポート

Kanpy THE PREMIUM 有機いちごジャム 230g



食の情報の専門家
一般社団法人
日本フードアナリスト協会
Japan Food Analyst Association Certified

審査レポート



商品名 Kanpy THE PREMIUM 有機いちごジャム 230g

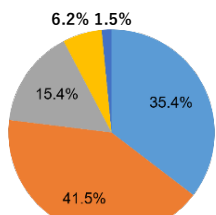
評価結果 グランプリ 受賞回・年月 第95回 (2026年1月)

WEBアンケート・1次審査・2次審査・最終審査を厳正に行った結果をご報告させていただきます。

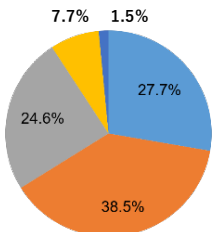
WEBアンケート結果

■ とてもある ■ 少しある ■ 普通
■ あまりない ■ ない

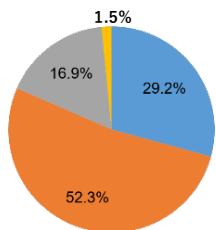
1 この商品に興味がありますか



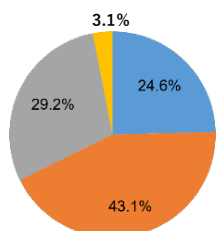
2 この価格で買いたいと思いますか



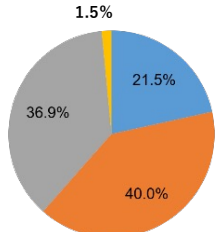
3 この商品をターゲットにする客層は多いと思いますか



4 USP (その商品の独自の売り)がある商品だと思いませんか



5 買いたくなるネーミングですか



審査評

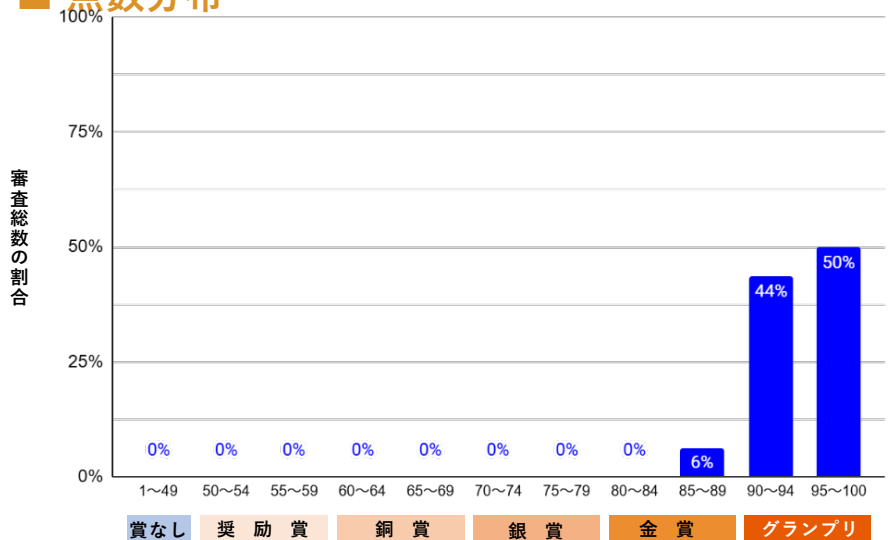
評価が高かった内容

甘すぎないが、後味にしっかりと甘さを感じるので満足感がある
 瓶の丸みを帯びたフォルムによって、ジャムがとても美味しそう
 有機はトレンドであり、マーケットの需要がある
 ちょうどよい容量で、手に取りやすい価格帯が嬉しい
 SNSの活用等、商品の拡販に注力している
 従来の商品とは一線を画したプレミアム感が伝わってきた
 有機いちご、有機砂糖にこだわって作っている

評価が低かった内容

いちごの粒々食感がもう少し感じられると果実感が増して良い
 パッケージの商品名が背景色と同化して見づらい
 食にこだわりのある客層に商品名を知っていただくことが必要
 体験していただけるイベントを実施してみるのも良い
 プレミアムの定義をもっと言語化すると世界観が深まる
 いちごへのこだわりがわかるプロモーションがあると良い
 有機素材で攻めているからゲル化剤もなく作れると良い

点数分布



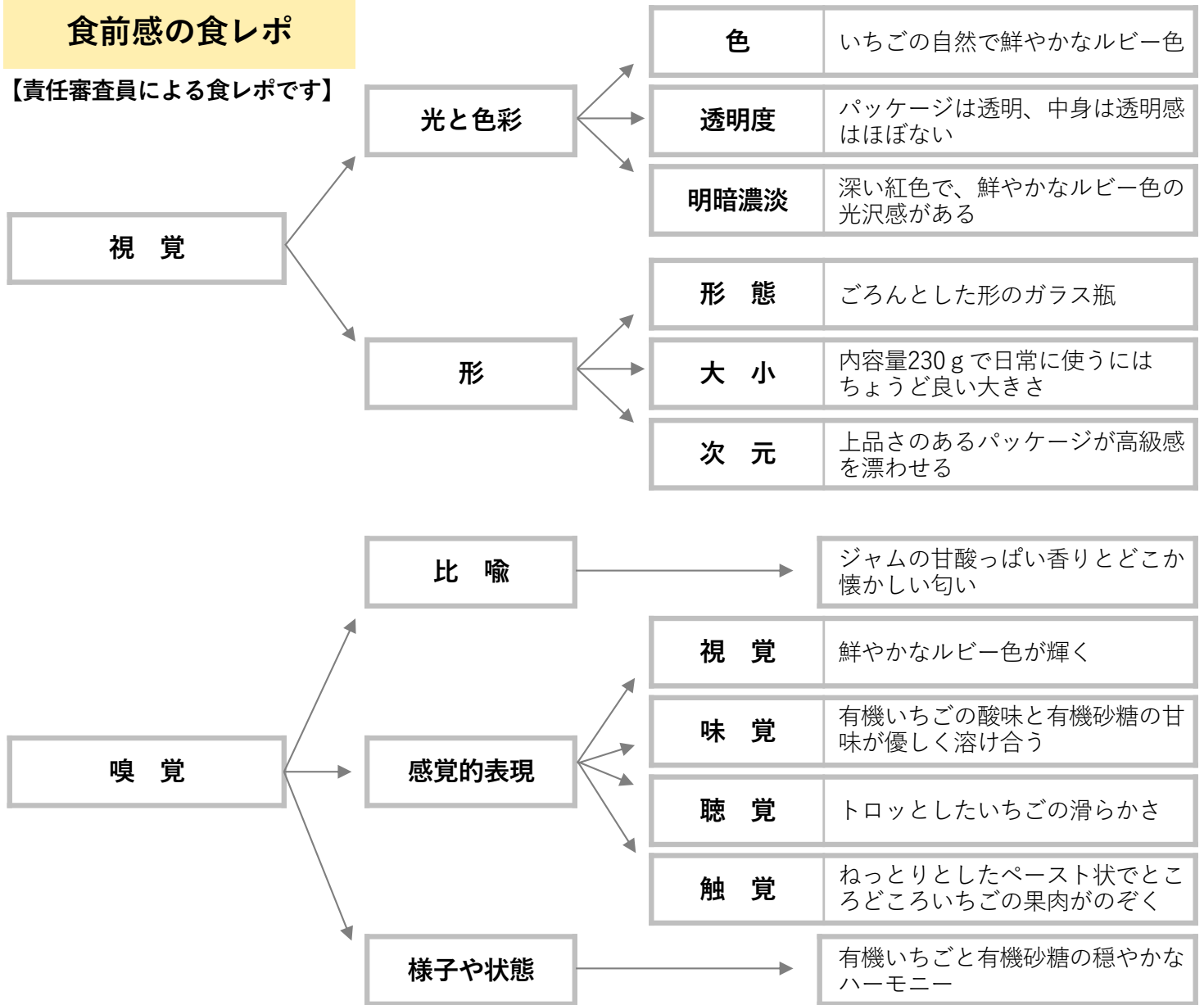
審査員の50%が95点以上と極めて高い評価を得ました。また、90点以上のグランプリ相当は94%となり、結果総合的に「グランプリ」との評価となりました。その要因は、甘過ぎずに低糖度でいちごの味と香りのバランスを引き出している、有機食品でのこの価格はコストパフォーマンスに優れているということです。アンケートの結果では、「この商品をターゲットにする客層は多いと思いますか」が81.5%と回答しています。



美味しさ分析レポート1

食前感の食レポ

【責任審査員による食レポです】

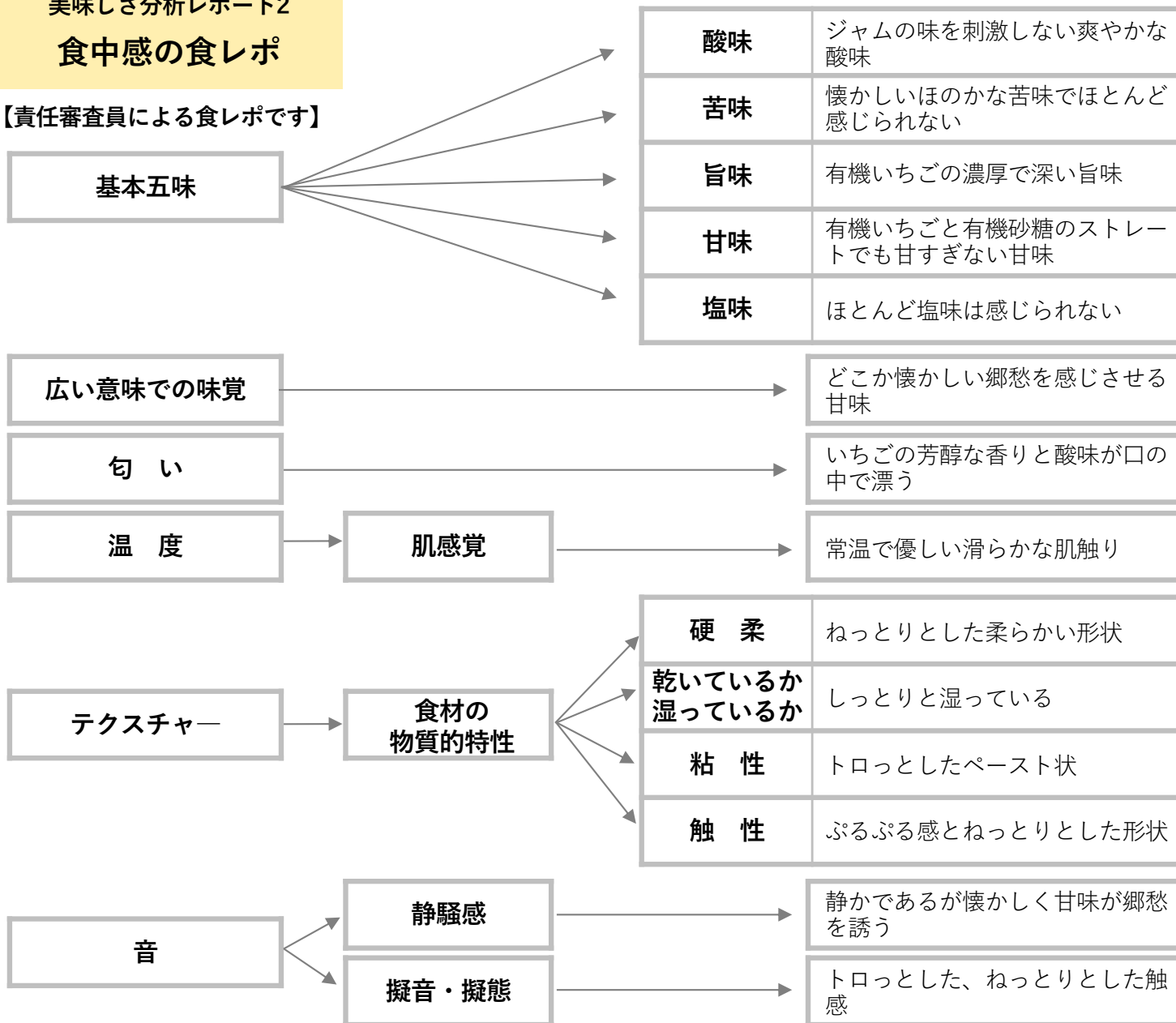


■ 食前感 講評

「Kanpy THE PREMIUM 有機いちごジャム 230g」は、有機いちごを有機砂糖とともにゆっくり煮詰めてジャムにした商品です。果実の風味を生かすため、甘さ控えめの低糖度で仕上げられています。まずパッケージの瓶はガラス製で、ごろんとした可愛らしさもあり、高級感を感じられます。大きさは日常使いにちょうど良いサイズ感です。ラベルは赤のラベルに金文字で有機いちごジャムと有機JASマークが記載されています。またKanpy THE PREMIUMのロゴも配置されて、特別なジャムなのだと期待感を抱かせます。蓋を開けた瞬間、有機いちごと有機砂糖の甘味と酸味がみずみずしく澄んだ香りでふわりと漂ってきます。色合いは色鮮やかなルビー色でこれぞまさに思い浮かべたいちごジャムといった色です。トロットした滑らかなジャムは、オーガニックな原材料から高級な品質の良さを予感させます。健康志向の方やリッチな朝食にぴったりです。また、朝食や学校給食でのおともにジャムは慣れ親しんだ存在であり、どこか懐かしさと郷愁を感じさせます。食べる前からワクワクして期待感を高めてくれます。

美味しさ分析レポート2 食中感の食レポ

【責任審査員による食レポです】



■ 食中感 講評

「Kanpy THE PREMIUM 有機いちごジャム 230g」は、有機いちごを有機砂糖とともにゆっくり煮詰めてジャムにした商品です。果実の風味を生かすため、甘さ控えめの低糖度で仕上げています。一口食べてみると、まずいちごのトロリとした食感が広がります。中に入っている有機いちごの果肉がほどけるように広がり、粒の輪郭をわずかに残した優しい舌ざわりが心地よいです。有機いちごと有機砂糖の甘さは程よく控えめで、酸味もバランスがよいです。噛み締めるほどにパンとの相性が抜群で、他の乳製品や飲み物、軽い塩味のある料理とも調和します。食べ進めるほどにジャムの瑞々しさが唾液を促し、香りは穏やかに立ち上がって余韻を残します。味覚を重くせず、次へと止まらなくなります。甘さ控えめで有機の原材料で保存料、添加物もないということで、これならたっぷり塗っても罪悪感がなく食べられます。ジャムは朝食として、学校給食のおともとしても懐かしく、郷愁を誘う食品です。信頼の厚いPREMIUMな商品として、これからはちょっと贅沢な朝食に、オーガニック志向な方への朝食にと需要が広がりそうです。



美味しさ分析レポート3

食後感の食レポ

【責任審査員による食レポです】

後味

有機いちごと有機砂糖の甘味と酸味が甘すぎない絶妙なハーモニーを醸し出して、余韻を楽しめる

気候・地域

常温で長期の保存が可能なので、気候や地域を選ばずにもどこでも楽しめる

食経験・食習慣

朝食でのパンにつけて、また学校給食でのパンのおともにと懐かしい郷愁を誘う、贅沢な朝食へといざなう

健康・生活様式

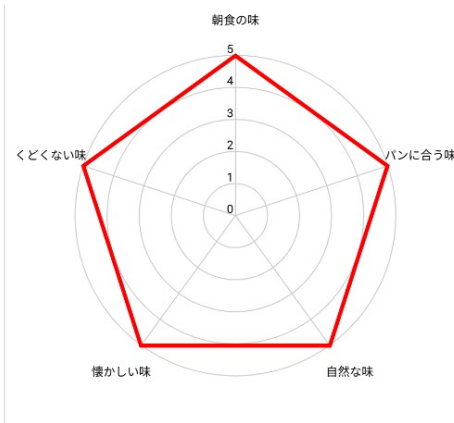
有機いちごと有機砂糖のオーガニック食材を使用していて、健康志向の方への訴求効果が見込まれる

基本五味のレーダーチャート



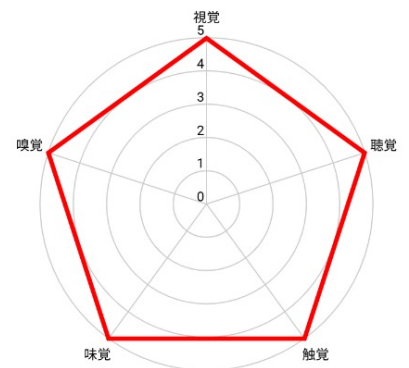
五味	評点
酸味	3
苦味	1
うま味	3
甘味	5
塩味	1

広い意味での味覚のレーダーチャート



広義の味	評点
朝食の味	5
パンに合う味	5
自然な味	5
懐かしい味	5
くだくない味	5

五感に対する感じ方レーダーチャート



五感	評点
視覚	5
聴覚	5
触覚	5
味覚	5
嗅覚	5



ジャパン・フード・セレクション 審査レポート

1. 内部的要因（味・五感・ニュース性等）

柔らかい甘さです。甘すぎない点がよかったという意見が多かったです。赤色が鮮やかで綺麗に映えている、いちごの粒感、ジャムのゼリー状の部分がほどよくあり、なめらかな口どけでしたという声もありました。しかしながらいちごの粒々食感がもう少し感じられると果実感が増して良いという意見もありました。有機いちごジャムにあまりなじみがないため、有機いちごがどのように調達されているか気になりますといった声もありました。

2. 外部的要因（ネーミング・パッケージ等）

どっしりとして重厚感がある瓶が高級な感じ、ごろっとした中身の見える透明な瓶がよい、特徴的なボトルデザインで販売シーンでのアイキャッチがしっかりと感じられると好評でした。Kanpy THE PREMIUMのロゴがあり、特別感がある、堂々としていると評価されています。しかしパッケージの商品名が背景色と同化していてとても見づらい、せっかくの有機JASロゴももう少し分かりやすい色で表示すべきであると感じましたという意見が複数ありました。また瓶が大きくて重い、低糖度の表示もあればという意見もありました。

3. 市場要因（ターゲット・トレンド等）

有機栽培の原材料にこだわっていてこの価格帯であれば妥当だと感じましたという意見が複数ありました。また有機はトレンドであり、一部では定着しており、マーケットの需要があるので今後は期待できます。ただし横ばいのジャム市場ということで、オーガニック以外にも低糖度など特筆すべき点をアピールすべきという意見もありました。パンのニーズが増えているが、ジャム等の種類も増えて、色んな種類を楽しむ方向性もあります。容器は小さく多様なものを楽しめるようにしてほしいという提案がありました。

4. マネジメント・PR要因（広報・広告等）

広告予算を確保しており、広報専任の部署や担当者が配置されていて、組織的な取り組みを感じるのが良いところだと複数意見がありました。またSNSも活用して、インスタのフォロワーも多く、投稿に季節感があるのが素晴らしいとの意見もありました。まさに総合食品卸業として盤石な体制が整っています。今後は食体験していただけるイベントを実施してみるのも良いですという提案がありました。また真空濃縮などの技術を短尺動画で見せると信頼UPするとウェブページの意見がありました。

5. ブランディング要因

多くのジャムを発売しているkanpyからプレミアムということで瓶やパッケージ内容ともに、従来の商品とは一線を画したプレミアム感が伝わってきました、ブランドページがあり、社内で差別化されていますと複数好印象の意見が出ました。休日の朝にゆっくり取る朝食にピッタリのコンセプトで、このいちごジャムともマッチしていますということです。ただし、ブランドをもう少し全面に出してもいいと感じましたという意見と、Kanpyブランドを知らない人にはピンとこないといった意見もありました。

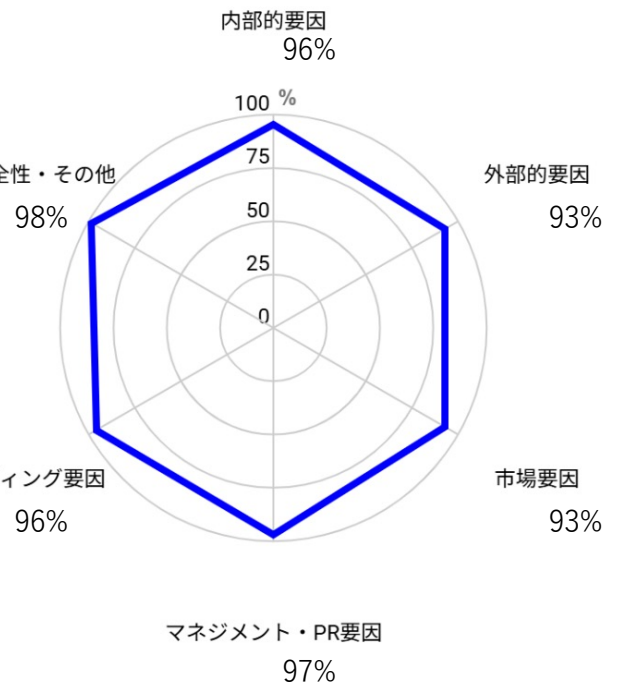
6. 素材・安全性・その他

有機いちご、有機砂糖にこだわって作っているのが好感をもてます。保存料、着色料不使用で素材そのままという安心感がありますという意見が複数ありました。食材の色を生かし、着色料を使わずに赤色を出しているのが素晴らしいと感じました。ISO14001、FSSC220000、JAS認証等とられているところも素晴らしいです。ただし、糖度を下げるのはいいが、ゲル化剤なしでもジャムになってるといいという意見が複数ありました。また有機が味にどのように影響するかの記載があるとなおよいといった提案もありました。

審査レポート

■ 要因分布

要因分析としては、「素材・安全性・その他」が98%と極めて高い評価を得ました。これは、有機いちごと有機砂糖のこだわりの原材料と安心安全な製造工程が高く評価されたものです。また広報などを示す「マネジメント・PR要因」は97%、美味しさやストーリー等の商品の魅力度を示す「内部的要因」は96%、同じく「ブランディング要因」は96%と高い評価を得ています。さらに、パッケージやネーミングを示す「外部的要因」は93%、マーケティングを示す「市場要因」は同じく93%とこれも高い評価を得ています。全項目で90%以上の極めて高い評価を得ています。全体的には綺麗な六角形となっています。



■ 総評

「Kanpy THE PREMIUM 有機いちごジャム 230g」は、有機いちごを有機砂糖とともにゆっくり煮詰めてジャムにした商品です。果実の風味を生かすため、甘さ控えめの低糖度で仕上げられています。多彩なジャムを製造して、その中で有機に特化した魅力的な商品を作り上げました貴社へ心よりの敬意を表します。商品のネーミングはシンプルかつ分かりやすいです。次にパッケージについてです。まず高級感で重厚な、けれどもごろんとして可愛いガラス瓶の容器です。ラベルはいちごジャムと同じ赤色のラベルに金色の文字で商品名が記載されています。Kanpy THE PREMIUM のロゴも記載されており、有機JASマークもあいまって特別感のあるジャムということを目に訴えかけてきます。一口食べてみると、まずいちごのトロリとした食感が広がります。有機いちごと有機砂糖の甘さは程よく控えめで、酸味もバランスがよいです。噛み締めるほどにパンとの相性が抜群で、他の料理とも調和します。止まらなくなる味です。コストパフォーマンスについては、オーガニックということですが価格は優れています。インスタグラムでもジャムについてSNSを活用しており、ウェブも充実していて、広報関係の担当者や予算もあって充実しているのが見て取れます。ジャム市場は横ばいですが、オーガニックとしての切り口は斬新で、信頼の厚いPREMIUMな商品として、これからはちょっと贅沢な朝食に、オーガニック志向な方への朝食にと需要が広がりそうです。今後さらに発展する課題といたしましては、せっかくの高級感あるパッケージでラベルの色が赤で文字が金色で細くて商品名と有機JASマークが見えにくいことです。Kanpy THE PREMIUM のマークも商品名の横で小さくて分かりにくいです。もっと一目で目立つことを提案させていただきます。また、低糖度であることや原料のいちごのこだわりもパッケージやウェブに記載されれば特別感がでるのではと考えます。貴社の持つ更なる可能性を期待して、今後の発展をお祈り申し上げます。





Japan Food Selection

ジャパン・フード・セレクション